

祝 平成30年海の日表彰

次の皆様が「海の日」表彰を受賞されました。(順不同・敬称略)

「海の日」海事功労者表彰式が国土交通本省をはじめ全国各地で開かれ、海事関係事業に従事し功績顕著な方々が表彰されました。当会では10名(大臣表彰6名、局長表彰4名)の方々が受賞されました。心からお祝い申し上げますとともに、今後とも益々のご健勝ご活躍をお祈り申し上げます。

受賞者の皆様は次のとおりです。

国土交通大臣表彰(海事功労者表彰)

高橋 修一 協同組合函館どつく室蘭協力会理事長

(有)三恵工業 代表取締役社長

川田 民夫 三菱横製構内事業協力会会長

(株)川田工業 取締役会長

西 忠生 ジャパンマリンユナイテッド舞鶴事業協同組合理事長

(株)平和熔工所 取締役会長

阿賀 慶彦 協同組合アイ・エイチ・アイ相生協力会顧問

(有)阿賀 代表取締役会長

山本 新一 造船構外企業協議会相談役

イワキテック(株) 代表取締役会長

三浦 信夫 旭洋造船株式会社協力会元会長

旭州マリン(株)代表取締役社長

国土交通大臣表彰受賞の方々



高橋 修一氏



川田 民夫氏



西 忠生氏



阿賀 慶彦氏

中国運輸局長表彰

山田 恭平 三井E&S玉野協力会

三友興業(株)

永畑 光一 三井E&S玉野協力会

三井造船特機エンジニアリング(株)

参川 耕太郎 三井E&S玉野協力会

三井造船特機エンジニアリング(株)

貞任 君夫 協同組合JMU呉協力会

兵庫総業(株)



山本 新一氏



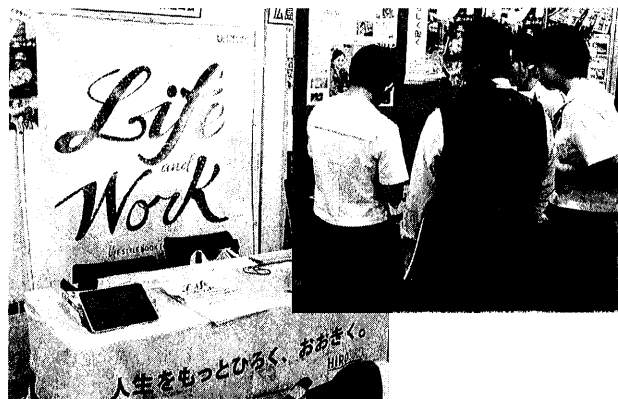
三浦 信夫氏

造船関連企業へのリクルートの機会促進を目指して 「人材確保トライアル事業」開始

日造協では、造船協力事業者の人材確保を目的として、会員企業に代わり求職者に対し「造船関連企業を紹介しリクルートの機会を促進する」トライアル事業を開始しました。

今回は尾道市、玉野市、呉市の会員企業、各県市の行政機関に協力頂き、各地の合同企業説明会、U・Iターンフェアにて実施しました。本事業は、地域産業として雇用を介し地域の活性化に貢献、同業界で働く女性達を紹介し、業界の古い先入観を払拭するなどの目的もあります。

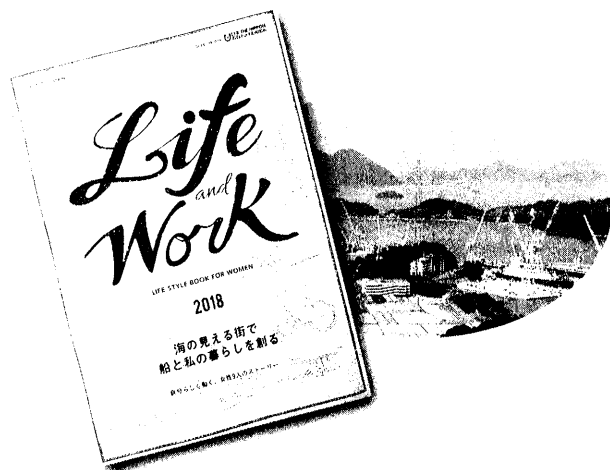
各会場では造船業への質問や企業見学等の希望も数多くあり、対応として地域の日造協会員を通じて所属企業に情報の提供を行っています。



- 7/ 1 名古屋「岡山県移住・定住フェア」
- 7/20 玉野市「マリン玉野産業フェア」(高等学校生徒、教員対象)
- 7/21 有楽町「広島県東部仕事さがしフェア」
- 8/17 尾道市「尾道地域企業合同説明会」

「Life and Work」(life style book for women)発行 瀬戸内編：造船関連業で働く9人の女性にインタビュー

今年度の日造協事業「高齢者・女性の雇用促進事業」の一環として、会員企業で働く9人の女性達のインタビューを冊子にしました。



冊子では、女性の目線を通して仕事への携わり方を紹介し、業界のイメージアップと就業先の候補にしてみらう事が狙いで、各地の説明会等で配布する他、今年度ご協力いただいている、岡山県、広島県、尾道市、玉野市、呉市の公共施設や都心の出先機関へ設置をお願いしている他、高等学校にも配布します。



日造協の開催予定事業

- | | | | |
|-----------|-----------------------------------|-------------|-------------------------------|
| 9月11日・12日 | 職長・安全衛生責任者教育
(於 三菱横製構内事業協力会) | 9月20日 15:00 | 理事会(於 ホテル日航姫路) |
| 9月12日 | 出張型労働災害リアル体験教育
(於 SSK協力事業協同組合) | 9月26日 | 出張型労働災害リアル体験教育(於 名村造船伊万里協力会) |
| 9月18日 | 安全衛生アドバイザー相談会
(於 小名浜造船株) | 9月28日 | 安全衛生指導(於 協同組合三菱長船協力会) |
| 9月18日・19日 | 職長・安全衛生責任者教育
(於 福岡造船株式会社長崎協力会) | 10月 1日 | 酸素欠乏・硫化水素危険作業特別教育(於 東北ドック鉄工株) |
| | | 10月 2日 | 出張型労働災害リアル体験教育(於 東北ドック鉄工株) |
| | | 10月 3日 | 出張型労働災害リアル体験教育(於 小名浜造船株) |

小久保和文新支部長が開会の挨拶

中部支部定期総会開催

中部支部定期総会が、7月20日(金)、名古屋市の名鉄グランドホテルで開催され、2会員17名が参加、来賓として、中部運輸局から松井裕船舶産業課長、薄井慎二係長、(株)新来島豊橋造船から池田昌史業務部長が参加しました。

会議では冒頭、本年4月から中部支部長に就任した小久保和文氏から就任及び開会の挨拶があり、続いて「平成29年度事業報告及び収支決算報告及び会計監査報告」、「平成30年度行事内容及び収支予算(案)」が審議され、何れも承認されました。

議案終了後には会員の概況報告が行われ、何れの会員も日造協の労働災害防止活動に積極的に取り組

んで成果を上げているとの発言がありました。

また、中部運輸局松井船舶産業課長から最近の運輸・海事行政について報告があり、人材確保・育成に向けて、「人材確保・育成対策応援サイト」を立ち上げたことが紹介されました。



挨拶をする
小久保和文支部長

6人目の認定アドバイザー誕生が間近に!

日本財団助成事業「安全のプロ養成講座」仕上演習及び疑似演習プログラム実施

今年3月に5人目のアドバイザーに認定された堀田頼鏡氏に続き、本年度も6人目のアドバイザー誕生に向けて、日本財団助成事業「安全のプロ養成講座」仕上演習及び疑似演習プログラムが、8月6日・7日に豊橋市の(株)新来島豊橋造船(現場リサーチ)とロワジュールホテル豊橋(現場リサーチ内容の解説以降のプログラム)で実施され、鈴木満チーフアドバイザーを筆頭に多数のアドバイザーのもと、荒井智明準アドバイザーと池田昌史準アドバイザーが受講しました。

6日の「現場リサーチ」は(株)新来島豊橋造船のご厚意で工場の一角をお借りして実施され、安全衛生課の佐塚課長に受入事業所の担当者として、立ち会い頂きました。

翌7日は、両名による「現場リサーチ内容の解説」と「疑似アドリブ講習」が行われ、それぞれの項目で、アドバイザーから良い点と改善点等が伝えられました。

最後に行われた荒井智明準アドバイザーの査定の結果、アドバイザー全員一致で合格となり、アドバイザー認定試験の受験資格を得ることとなりました。

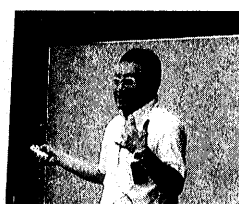
今後、改めて日程を調整し、荒井智明準アドバイザーは「アドバイザー認定試験」を受験する予定です。いよいよ6人目の認定アドバイザー誕生も間近となりました。



池田昌史準アドバイザー(中央)



準アドバイザーの講評を行う
鈴木満チーフアドバイザー



疑似アドリブ講習を行う
荒井智明準アドバイザー



準アドバイザーの講評を行う
林田一英アドバイザー



疑似アドリブ講習を行う
池田昌史準アドバイザー



準アドバイザーの講評を行う
花園春雄アドバイザー



荒井智明準アドバイザー(右)



準アドバイザーの講評を行う
村上和幸アドバイザー

造船業から熱中症がゼロになることを願って!

今年度最終となる熱中症予防管理者講習会を実施

各地で猛烈な暑さが続き、熱中症に対する危機意識がより一層高まる中、今年度最終となる熱中症予防管理者講習会が、7月25日に長崎市の協同組合三菱長船協力会(85名参加)向けに実施されました。講習会では、講師の齊藤雄司氏(興研株式会社常務執行役員で環境共生学博士)による1時間の「熱中症の管理教育」講習と協力メーカー各社による30分の「熱中症対策となる製品の紹介」と題した講義が行われました。

今年度は開催回数を前年度の6回から19回へと大幅に拡充し、より多くの方に熱中症に対する講義を行いました。



講義風景



熱中症対策用品を
手にする受講生



講師の齊藤雄司氏

アドリブ講習では、皆、真剣にメモを

日本財団助成事業「安全衛生アドバイザー相談会」開催

日本財団助成事業「安全衛生アドバイザー相談会」が7月31日の午後より、鈴木満アドバイザーのもと、臼杵市の大成工業㈱で開催され、6名が参加しました。

相談会の内容としては、柳井民治代表取締役社長参加のもと、三浦喜有取締役から会社概要及び安全管理状況の説明をいただき、その後、鈴木満アドバイザーによる現場リサーチが行われ、受講者に的確なアドバイスがなされました。

更に現場リサーチ内容の解説として、リサーチ時に撮影した画像をもとに、詳細かつ丁寧なアドバイスが行われました。続いて、現場リサーチで鈴木アドバイザーが取り上げた「玉掛け」についてのアドリブ講習が行われ、アドバイザーの持つ知識を吸収しようと参加者は真剣にメモを取っていました。

実施後の感想として、「大変貴重なアドバイスを有り難うございました。指摘事項を全て改善できるよう会社全体で努力します。また、相談会に来てもらいたいです。」とのコメントを頂き、閉会となりました。



現場リサーチの様子



実施認定証を授与
左)鈴木満アドバイザー
右)柳井民治代表取締役社長



アドリブ講習の様子

「人間はいつか必ずミスを犯す」事を肝に銘じて

日造協安全指導事業「安全講習会」実施

日造協安全指導事業「安全講習会」が、8月3日、広島市の協同組合三菱広島協力会で開催され、同協力会から50名が受講しました。

講習会では、日造協安全衛生チーフアドバイザーの鈴木満氏が、「ヒューマンエラーと安全対策」について、人間はミスを起こすという前提で、安全対策を講じることの大切さを演習を交えながら講義を行いました。



鈴木満アドバイザー

お知らせ

中小企業・小規模事業者を サポートするサイト 「ミラサポ」

便利なサイトですので
是非ご利用ください。

- ◎各種補助金、助成金の情報がワンストップで集約されています。
- ◎ミラサポメールマガジンに登録(無料)すると各種情報がオンタイムで入手可能!

☞詳しくは、「ミラサポ」のHP
をご覧ください。

<https://www.mirasapo.jp/>

日造協では造船等に 関する情報をメールで 提供しています。

受信希望の会員企業がございましたら、メールアドレス、会員名、(協力会等名)、会社名、ご担当者名、TELを下記まで、お知らせいただければ配信いたします。

☞連絡先: 日造協 宮坂
《メールアドレス》

miyasaka@nichizou.or.jp

5ヶ国語に対応した安全漫画 「あぶないよリスクくん!」大反響

業界初の試みとなる造船業に特化した安全まんが「あぶないよリスクくん!」が造船業をはじめ、各業界から大きな反響を呼んでいます

外国人就労者・実習生にも安全の啓発を行うため、英語、タガログ語、インドネシア語、ベトナム語に翻訳し、現場作業員に向けた安全衛生教育用教材として現場の安全に役立ててもらっています。特に外国人からの反響は大きく、当会にたくさんの感想が届きましたので以下に一部を紹介します。

安全まんが「あぶないよリスクくん!」を読んでみて、

- ・「安全がどれほど大切かを教わった。」
- ・「安全を知らずに仕事に取り組むことは危険だと知った。」
- ・「仕事は大切。でも自分の体はもっと大切なので、絶対にルールを守ろうと思った。」
- ・「危険な行為をしない、させないことを徹底します。」

(提供:協同組合三菱広島協力会)

漫画の内容は、入社したての主人公「リスクくん」がミツルさんという安全のプロから様々なことを学びながら成長していくというもの。安全心得など概論から始まり、アーク溶接による感電危険や、フォークリフト運転の危険など各論まで網羅しており、冊子は、A4判のカラーで34話分を収録しています。

引き続き会員、非会員への配布を行っていますので、ご希望の方は下記連絡先までご連絡ください。(会員無料、非会員有料)

問い合わせ先

日造協 業務部
TEL03-5510-3161
担当:小島、杉浦、櫻井



ティーブレイク



夏の全国高校野球選手権が甲子園球場で開催されました。今年は第100回の記念大会として56校が出場し熱戦が繰り広げられました。今回は甲子園球場の話題を一つ提供したいと思います。

皆さんラッキーゾーンの日(5月26日)があるのをご存知でしょうか。これは1947年の5月26日に甲子園球場

にラッキーゾーン(ホームランが多く出るように、外野フェンスのフィールド側に設けられた柵)が設けられた日ということです。甲子園球場をホームとしていた阪神タイガースが、ボールやバットの材質が悪くボールが飛ばない時代、少しでもホームランを増やそうと考え出したとのことです。

このラッキーゾーンは1991年に撤去されました。ちなみに甲子園でのホームラン記録13本のPL学園の清原選手のラッキーゾーンへのホームランは5本だったそうです。